

オフライン座談会「ウォンナノコの吉田寮生活」

参加者：NATO/柔道散弾/南寮太郎/びがろ

柔道散弾>なんについて話すんだっけ？

NATO>じゃ、ウォンナノコの(笑)吉田寮生活で。

柔>じゃ、それで。

N>題名決まったことだし、とりあえず、吉田寮に女子が住んだらどうなるかについて話したらいいんじゃない？

柔>どうなるかってどうなんだろうなあー。私あんまり不便感じたことないけど。トイレとか共同だし気にするひとはするだろうね。

N>納豆がうまそう。(柔道散弾は今納豆を食している。ちなみに私(NATO)は茨城県人なので納豆は神の作りし食べ物だと信じている。そして私は吞んでいる。)

トイレ共同は未だに鉢合わせするとどんなに仲いい男子でもあ。さーせんってなるわww まあ気にならんけど。

いや、初めて寮見たときはさ、なんかもう(笑)カオスだったねww

柔>私は初めて寮に来たときに一目惚れだったね。その後ずっと周りに吉田寮との運命的出会いについて語ってたしw

N>まじか(笑)まあでも慣れればね、住めば都っていうからね。今はめっちゃ住みやすい。暖房設備は結構ととのってるしさ、夏は涼しいしさ、それに何より人が

面白い！！みんな個性的。性別を超えて、仲間みたいな関係になれるからね。

柔>実際、寮生活の楽しいところとか、しんどいところとかに性別差ってあまりない感じがするなあ。

実際、会話の中で「女のくせに」とかいう発言をしてくる人はあんまり居ないし、言われたとしても「なんだそれ!？」って噛み付きやすい空気はあるんじゃないかなあ。

ここ入ってから、そういうラベルを通して人を見ることに前より違和感が強くなった、と思う。

N>うんうん。私なんかメイクとか女の子らしい格好とかしてパンチラ(笑)とかしちゃうと女らしいとこみせん！って言われた時あるしねww あれだね、親とか兄弟の女らしいとこを見たくない的精神があるんじゃない？私結構男性恐怖症の気があったんだけどさ、あ、男も人間なんだって思うようになったのは寮のおかげだね。まあ突っ込んだ話寮内で恋も発生するけどね。

柔>恋はいつでもハリケーン！だからね！！(笑)

(南寮太郎がログインしました)

南寮太郎>...ところで、寮内で、普通寮に住んでたら僕(南寮太郎)とかでも「えー吉田寮住んでるの」とか言われたりするけど、特にいわゆる女子の場合は「あんなとこ住んで大丈夫なの」って過剰反応されたりするよね。

N、柔>あー、それはあるね。

柔>私、こたつ(受付の)で夏前かな？に寝てたら、多分寮生じゃない人で外から吉田寮に遊びに来た人が「こんなとこで寝てて、襲われても文句言えねーよな」とか言ってるのが聞こえたことあって、そのとき「はあ!？」ってすっごく思った。なんかうまく言えないけど。それって吉田寮も女性もバカにしてない？すごく。あと、夜中でも早朝でも、こんだけ人が住んでたら、結構だれかしらの目があるから、安全だなあと感じることの方が多いけどなあ。

N>はあ！？なんだそいつ。って、今は思えるんだよ。私も入寮してからちょっとの間はさ、まあ率直に言っちゃえばセクハラとかレイプとか、そういうのって無いんだろうか？って不安になってた時期があったよ。でもさ、みんなのこと見てるとそんなこと思ってた自分にははは（笑）って笑っちゃうね。私よく寮内での公共の場とかで寝てたけどさ、男子たちのうちら女子に対する視線って、上手く言えないけど、いい意味での女の子扱いをしてきている気がする。柔道散弾に対してそういうこと言った奴が世間一般の感情だとして、それを男子達はある程度わかっている、そういう偏見から女子を守ろうとするような働きはあるんじゃないかな。って私は思うけど。まあそれは私が勝手に思ってるだけだから他の女子がどう思ってるか知らんけど。

柔>うは一、センシティブな話題になってきたね。セクハラとかに関しては、もちろん個人個人で考えとか、対応とかに違いがあって、ざくっと一般化するのもある、と思ったりはするんだけど、寮全体として、注意する人とかも多いし、そういうことにすごく否定的で「安心できる」感じがする。

N>結構ね、自分が住んでいるところで女として扱われることってすごくしんどいと思うんだよね。私はまあある程度外では世間一般で言われる「女の子らしい」行動を心がけている（寮生がこれ聞いたらプギャーwwって感じだけど）けど、お家でまでそんな気いはりたくないじゃない。だから女子として扱われないことが私にとってはものすごく信頼に繋がるし安心できる。

柔>ああ、それは言えてるかも。寮を「家」って感じるかには異論もあるかもしれないけど、すくなくとも住んでるし、帰ってくる場所だって私は思うし。

あとは、女性を女性として扱うかって話と微妙に違うけど、そもそも生物学的に女だから女として云々、って短絡的に考えることに「ん？」っていう感じはあるのかな。

太郎>確かに、寮のなかは比較的ジェンダー的な固定観念を押し付けてくるのが少なくなくて楽だっていうことは僕もすごく感じるな。僕も性別欄には「男」と書いている種類の間人だけど、「男らしさ」を押し付けられるのとかはほんとうに息苦しいし。ただ、そのうえで寮内でも性別による決めつけやセクハラに対して言いにくい状況っていつでも、気付きにくいかたちで生まれてしまうとも思う。特にみんなが盛り上がっている状況とかのなかでは。だから吉田寮最高！みたいな言い方には、わかる部分もあるけど、ちょっと気をつけていたいな、という思いもあったり。

柔>そう南大門。みんながみんな盛り上がってるときって言うのは、そういうの言いにくいもん。

N>そだね。なんかさあ、みんなで飲み会とかしてると、盛り上がっちゃってさ、男子はやっぱり男子だし、下ネタとか多くなったり酔って絡んで来たりするんだよ。でもそれいつも酔っぱらってるからって言うのは理解出来るし、そこで「やめてよ！！」って突き飛ばすとその場の雰囲気悪くなる気がして、「おーいww はは^^;」みたいな感じだけどさ、まあ私も酔うと人に絡むくせはあるけどさ、男の人の場合やっぱり力が違うから、どんなに気心知れた奴でも怖いって思ってしまうことはあるかも。

柔>下ネタかあ。そういうノリはあるよね。実際、受付とかみんなのい場所によくたまる人たちって言うのは、やっぱり数として男性の方が多かったりして、下ネタでも盛り上がったりしてるときももちろんあるしね。特に、お酒の入ってるときは顕著な気がするけど。個人的には行き過ぎた下ネタには口で注意したりすることに特に抵抗とかなない人間なので、「そういうのって配慮が必要だろ」とか言ったり、そもそも女性がいるからとかではなくて、公共の場でそういうことを口にするのがどんなことかっていうのに全く意識のない人に「そういう視点があるんだぜ」って言うことは言っていきたいとは思ってないけどな。

N>柔はそういうのちゃんと出来るからすごく羨ましい。私その発言なんかやだなあって思っても言えないんだよねえ。女子として扱われないことは嬉しいことだけど、なんかた

まにすごく女子として傷つく発言をされたりして、柔に泣いて相談したこととかあったしね。なんだろ、男女関係なく仲良くするのはいいけど、男子達の間のノリと女子の間のノリっていうのは違いがあるっていうのは、なんか理解してほしいなあ。人間的にさ。男子って結構簡単に本人に対して傷つくようなこと言う人多いじゃない？

柔>うーん、まあまあそれは NATO の普段関わるコミュニティのなかで、男子が多数派、っていうか NATO ひとり女子対他全員男子な状況であるから、ってのもあるんじゃないかなあ。そのなかでも疑問、というかその「悪ノリ」に対して苦言を呈して、その「男子」のなかでも意見の対立があったりするのを知ってるからさ。

太郎>やっぱり男性的なノリというところは、すごく強くなっていると思う。もともと、吉田寮は男性多数の社会だけど、「下ネタ」の話とか聞くと、けっこうげんなりしてしまう。ただ、「配慮」や「公共性」といっても、「女性の前での下ネタはみっともないからダメ」ていうことだったら、ちょっとひっかかるところもあるなー。「女性は性から遠ざけられるべき」というのも、まさしくジェンダー的な縛りのひとつだし。そうじゃなくて、同質的なマジョリティの内輪感や、そういうノリが場所にあわない人を遠ざけてしまうのがいやだなと思う。だから、ジェンダーの押しつけが少ないとはいっても、吉田寮はすごく「男臭く」なっていると思うよ。だから、最近の雰囲気とかを考えると吉田寮が楽な場所だていうふうにはやっぱり言いたくない気持ちがあるなー。そりゃもちろん寮外の場所と比べると楽だけど。

N>私は一回生だから昔の寮についてはよくわからないんだけど、何年も寮に住んでる寮生の話を聞くと、性についての話って言うのは、男性としても女性としても話をしづらくなってるって聞くなあ。でも、その環境のなかに入り浸りすぎると、その環境がおかしいってことに気付かなくなってしまうんだよね。みんなでわいわいしてるときはノリで話についてくけど、後でふと考えたり、他の誰かに指摘されたりして初めてこれって公共の場でやってることとおかしいことなんじゃないかって気付くからね。

柔>確かにそれはあると思う。環境って結構思っている以上に自分を規定しているなあって。

柔>この話の流れが「男性」「女性」って分け方にある程度なってしまうのもしょうがなくはあるけど、寮内外でいわゆる、はっきりとジェンダーを規定したくない人っていうのもいて、そういう人と面と向かってジェンダーの話をしたわけでもないから、ここで喋るのもなあ（当事者じゃない気がして）、って思うし。

ただ、女性男性ってわけることより個人として向き合う方を大事にしようっていう思いはあるんだよね。

んでもってそういう考えがはっきり生まれたのはここ（吉田寮）にきてから。実際にそういう話をマジな顔して話してくれる人が多いかな、って感じはする。

太郎>そうそう、「男性」「女性」って言い方になってるのは僕も気になってたんだけど、「性は個人個人別々」っていう言い方をしてしまうと、「男性」「女性」とくくられる（そのくくり自体は無理矢理のもの）ひとたち同士で起こる問題のことが逆に見えなくなってしまうのも事実で。だから実際に「別々」であることは確かだけど、そのことを頭に置きながら、男性/女性の枠で考えるのはありだとおもうよ。もちろん、別のことを問題化したいときにはちゃんと「男性」「女性」の枠を疑うことは欠かせないと思うけど。

柔>なーるほどどうしば。じゃあ、ここでコレを読んでもる人も、ここでは男性/女性のひとたちで起こる問題について考えてみた、ってことを理解してほしいな。

他にも問題はあるとしてことを忘れてるわけじゃないんだよ、って。

（びがるがログインしました）

びがる>（ログを一読して）今北産業。だれかまとめてくれるとうれしい。おれはこれ見て、「ジェンダーについて考えるって、結局個人の多様性に収斂されるのか？」でもそれ

ですべて解決するってわけでもないよなー」ってモヤモヤしてたことを思い出した。「じゃ、どういう話し出し方をとればいいんだろ？」みたいな。

N>ほう。まあね、要するにね、こういう問題について、向き合わずに日々を過ごすのも、きちんと考えて、いろんな人と向き合って話すのも、これから寮の男性／女性についての問題がどうなるかっていうのも、この文章を読んでもあなた次第ってことじゃない??って勝手にまとめてみたよ。どうだい、柔よ。

柔>...それも個人に収斂しているということになるのでは...?

...ただ、こんだけ長々書いたけど、まだまだ結論もまとめも出ないってこと。

ひとつ言いたいのは、コレを読んでもキミも是非吉田寮に来て、(住むってだけじゃなくて、遊びに来たりして)こういうことについて話して欲しい!ってこと。

びがる>ていうかまず、今の寮内で話されてなさすぎだよ。ジェンダーについての認識とか問題意識とか、みんなある程度ずつは持っているのかもしれないんだけど、それすら共有されてないと思う。いざこざが起きてから話し合うって言うんじゃないで、誰かが居づらい思いをしないように(その人がその思いを表出するしないに関わらずね)いつでも話しておくべきことのはずなのにね。

俺たちの冒険は

まだまだ終わらない...!!!!!!!!!!!!!!(第一部 完)